

アーク溶接特別教育受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 森井 崇光

1. はじめに（目的等）

農場内の金属製品を修繕および新規に設置、または改善するのにアーク溶接を多く用いることがある。そこでアーク溶接を安全かつ正確に扱い、アーク溶接の技術を習得するために今回はロイヤルパワーアップスクール広島校にて行われたアーク溶接特別教育に参加してアーク溶接・溶断作業を行えるようになることを目的とした。

2. 期間・場所

期間：令和4年1月13日から令和4年1月15日までの3日間

場所：ロイヤルパワーアップスクール広島校

3. 参加者等

学科及び実技 10名

4. 研修内容

学科講習

1. 電機の基礎知識
2. 溶接装置およびその取り扱い
3. 材料・溶接施工・検査
4. 安全と衛生
5. アーク溶接関係法令

実技講習

1. アーク溶接等の取扱い

5. まとめと感想

アーク溶接・溶断は金属加工には非常に便利であるが、高圧の電気を取り扱うため感電する恐れや溶接の際に飛び散った火花が可燃物質に引火、爆発することもあるので安全な作業を行うため使用方法を毎回確認して基礎的なことを守りながら技術を磨きたい。